

子どもを守る・子どもと創る

～母子・子どもと地域の防災・福祉活動を考える～

地震・竜巻・豪雪・豪雨など様々な自然災害が頻発しています。

災害の対策だけでなく、災害が起こることも想定しながら、地域・住民の日頃の取り組みづくりを進めていく必要があります。

少子高齢化が進む中で、子どもをいかに守るか、そして子どもとともに、どのように取り組んでいくかということに焦点を当てました。

鳥取県西部地震、東日本大震災の体験やその後の取り組みから、参加者全員で学びたいと思います。



2014年10月4日(土) 午後1:00～4:00

● ところ 日野町山村開発センター 大集会室

(鳥取県日野郡日野町根雨 130-1
JR根雨駅正面、日野町役場敷地内)

● 参加費 無料 ● 定員 100名

● 対象 学校・保育所など子どもに関わる方、子どもがおられる方、自治会・自主防災組織役員、民生児童委員、老人会、福祉推進員、地域団体・ボランティア団体、県市町村社会福祉協議会役職員、県市町村職員、

ほかどなたでも

★人数把握のため、裏面の申込書で参加申込をお願いします★

併催!

東日本大震災支援展示企画

「今、私たちにできること」

写真展示・チャリティーバザー (ガーネット鳥取)

<プログラム>

■開会・開会挨拶 13:00

■事例報告 13:10～14:40

○「乳幼児・母子と防災～鳥取県西部地震の経験から～」

高田 美樹(鳥取県西部地震展示交流センター)

鳥取県西部地震「被災ママ」へのインタビューを踏まえ、
子どもを守るための取り組みについて報告。

○町内小学校の防災教育実践報告

根雨小学校: 神庭 賢一さん(根雨小学校教頭)

黒坂小学校: 内田 町子さん(黒坂小学校教頭)

○「学校・地域における福祉・防災学習の取り組みづくり
～宮城での実践～」

菅原 清香さん(コミュニティ4チルドレン)

東日本大震災の経験を踏まえ、震災後宮城県内で学校
や地域とのつながりで取り組む「福祉・防災学習」につ
いて、プログラム作りのプロセスと実践について報告。

■全体ディスカッション 14:50～15:50

○菅原 清香さん(コミュニティ4チルドレン)

○横山ひとみさん(元鳥取県教育委員会事務局防災教育
コーディネーター)

○高田 美樹(鳥取県西部地震展示交流センター)

○会場参加者

○進行: 山下 弘彦(日野ボランティア・ネットワーク事務局)

■総評・閉会挨拶 15:50

■閉会 16:00

開催中!

鳥取県西部地震展示交流センター

企画展示「被災ママに聞く!

子連れ防災入門編」

※都合により内容を若干変更する場合があります。ご了承ください。

●主催 鳥取県西部地震展示交流センター／日野ボランティア・ネットワーク、鳥取県

◇申込み・問合せ先: 鳥取県西部地震展示交流センター/日野ボランティア・ネットワーク事務局

〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨130-1 TEL&FAX:0859-72-2220

E-mail: hinovnet@ybb.ne.jp URL: <http://www.hinovnet.org/>

【開館時間】9:00～17:00 (休館日 月曜、第2第4土・日曜日、祝日)

FAX送信先

鳥取県西部地震展示交流センター／日野ボランティア・ネットワーク 行
(0859-72-2220) 申込締切:10月1日(水)17:00まで

★下記の内容をメールで送信いただいても結構です ⇒ hinovnet@ybb.ne.jp

鳥取県西部地震から14年フォーラム

「子どもを守る・子どもと創る」

参加申込書

*この申込書は、当日ご出席いただける方の人数を把握するためのものです。

*ご記入いただいた内容は、今回のフォーラムご出席確認以外の用途には使用しません。

お住まいの 市町村	市・町・村	所属団体等	
(代表者の方の) お名前		参加人数	人
ご連絡先 電話番号			
備考			

※該当しない箇所は、記入しなくても結構です。